

日本フラワーデザイナー協会理事長賞を受賞！ — フローラルライフコース3年生3名 —

10月17日(日)にイオン高崎にて「高校生フラワーアレンジメントパフォーマンス/ハイスクール FLOWER FESTA！」が開催されました。この大会は、新型コロナウイルス感染症の流行により減少した花き需要の喚起を図り、フラワーアレンジメントを学ぶ高校生が日頃の授業や農業クラブ活動で培った技能や表現力を発揮する場として開催されました。

本校からはフローラルライフコース3年生の、澤入鈴さん(藤岡東中卒)、清水彩香さん(大類中卒)、常世田明音さん(藤岡東中卒)の3人がチーム「3B」として出場しました。3人は、20分という短い時間の中で構想や練習を重ねた成果を発揮する作品を完成し、出場14チーム中の第2位に相当する「日本フラワーデザイナー協会理事長賞」を受賞しました。分散登校で揃って話し合いができない状況が続く中でも、明るく元気に取り組めたことで素晴らしい賞をいただくことができました。



作品と制作した3人

作品テーマは「#share one's happy #with flower」。SNSでの「#」ハッシュタグを付けた情報共有が喜ばしいニュースでも大活躍したことを、アレンジメントの基本形であるパラレルに沿って表現、高校生ならではのアイデアと授業で学んだ内容を融合した形で仕上げました。



分散登校終了

新型コロナウイルス感染症に関わる緊急事態宣言が解除となり、群馬県の警戒度も次第に引き下げられるのに伴って、学校生活にも日常が戻ってきつつあります。

本校では9月いっぱいまで分散登校が終了、10月1日から一斉登校が再開となりました。クラスの全員が揃うのは一学期末以来。各部活動も放課後の活動を再開し、学校本来の賑わいが少しずつ戻ってきました。

開校記念式典を行いました

10月21日(木)には、開校記念式典も行われました。全校生徒が体育館に一堂に集まるのは今年度初めて。来賓の方を迎えての行事は本当に久しぶりででした。



開校記念式典 校長式辞

また、記念講演として藤岡市教育委員会文化財保護課課長の軽部達也先生に「高山社にみる先人の志 ~郷土を知り、暮らしやすさを目指す~」と題してご講演をいただきました。

栽培交流 園児がイモ掘り

藤岡市や高崎市の幼稚園、子ども園などの園児がサツマイモを掘りに本校農場を訪れています。コロナ禍のため、生徒が園児の面倒を見ての栽培交流はまだ実施できていませんが、バイオビジネスコースの先生方の指導の下、園児と各園の先生方でも掘りを体験しています。大きなサツマイモが土の中から現れると、子ども達はびっくりしたり歓声を上げたりして楽しいひとときを過ごしています。



青空の下でも掘り

1日修学旅行を実施

10月13日（水）には各学年の1日修学旅行も実施されました。1年生と3年生は例年一日修学旅行を行っていますが、2年生は修学旅行が中止となったのに代わる行事として実施しました。

1年生はハッ場ダム及び草津温泉を訪れ、ハッ場ダムでは解説員の方からダムや周辺地域の歴史などについてのお話を伺いながら見学しました。また、草津温泉では湯畑周辺の散策を楽しみました。



解説を聞きながらのハッ場ダム見学



草津温泉で散策

2年生は長野県を訪れ、松本城と大王わさび農場を見学しました。あいにくの混雑で松本城は天守閣内に入ることができず、わさび農場では雨が強くなってしまいましたが、久しぶりの学校行事、県外への旅行を皆それぞれに楽しんでいました。



松本城内へ入城

3年生は山梨県のフジヤマミュージアムと富士急ハイランドを訪れ、昨年度中止となってしまった修学旅行に代わる思い出作りの旅となりました。



フジヤマミュージアム